

学校経営方針

1 学校教育目標

豊かな心と知性を持ち、心身ともにたくましい生徒の育成

2 めざす生徒像

(1) 豊かな心

- ①自らを律し、他をいたわり思いやれる生徒
- ②美しいものを求め、すばらしいものに感動できる生徒

(2) 磨かれた知性

- ①基礎基本をふまえ、課題をよりよく解決していける生徒
- ②自分のよさを見つけ、それを磨くことのできる生徒

(3) 心身のたくましさ

- ①強い意志を持ち、最後までやり抜く生徒
- ②健康・安全の自己管理ができ、積極的に身体を鍛えようとする生徒

3 経営の基本方針

(1) 「わかる授業・楽しい教室・夢広がる学校づくり(千葉市学校教育の課題)」

「夢と思いやりの心を持ち、未来を拓く子ども(千葉市学校教育推進計画)」の実現

- ①創意ある教育課程を編成し、知・徳・体のバランスがとれた生徒の育成に努める。
- ②学習の喜びを感得させる授業力ならびに教師力の向上に努める。
- ③丁寧な生徒理解を行い、一人一人を大切にする心のこもった指導・支援に努める。
- ④学校・家庭・地域との連携を密接にし、互いの教育力を高める。

(2) 一人一人が大切にされる学校

目指す学校像「あ・い・う・え・お」

「あ」安全・安心な学校

「い」勢いのある学校

「う」美しい学校

「え」英知を磨く学校

「お」親が通わせたい学校

「あ」安全・安心な学校

日々の学校生活において、楽しいこともあれば、嫌な思いをすることもある。暴言・暴力・いじめ等、一つ一つが確実に解決され、気持ちよく過ごせる学校、安心して過ごせる学校、正義が通る学校を目指す。

「い」勢いのある学校

朝から生徒の元気な挨拶が飛び交う勢い、活発な生徒会活動や部活動が展開される勢い、授業や学校行事へ積極的に参加する勢いのある学校を目指す。

「う」美しい学校

環境が人をつくり、人が環境をつくる。室内は、掃除が隅々まで行き届き、整理整頓された学校を目指す。

「え」英知を磨く学校

生徒一人一人に、確かな学力を日々確実に育み、学力を社会のために生かす英知を磨ける学校を目指す。

「お」親が通わせたい学校

地域の信頼や親の期待に応えられる学校を目指す。学校で仕事をする教師が、我が子や弟・妹を通わせたい学校を目指す。

4 経営の重点・努力点

(1) 豊かな心

- ①全教育活動を通して、人間関係の改善に努め、いじめのない学校にする。
- ②ボランティア教育、地域ぐるみ教育を通し、地域を大切にする心を育てる。
- ③読書や文化・芸術を通し、想像する力を培い、豊かな感性を養う。

(2) 磨かれた知性

- ①指導内容を吟味し、基礎基本の定着に努め、「意欲的に学習に取り組む生徒」を育てる。
- ②個に応じた指導を行い、一人一人の良さや可能性を伸ばす。
- ③生徒の知的好奇心を大切に受け止め、それに 1－1 指導を行う。

(3) 心身のたくましさ

- ①家庭、地域と協力し、基本的な生活習慣や社会性を身に付けさせる。
- ②健康、安全指導を通し、自己管理できる力を身に付けさせる。
- ③体育的活動や部活動への積極的な参加を促し、体力を向上させる。
- ④幼・小・中・高等学校等との交流や連携に努める。(状況に応じて)